

みずほCustomer Desk Report 2018/08/24 号 (As of 2018/08/23)

国際為替部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.78
TKY 9:00AM	110.59	1.1586	128.09	GBP/USD	1.2902
SYD-NY High	111.32	1.1600	128.76	AUD/USD	0.7334
SYD-NY Low	110.53	1.1530	127.92		0.7353
NY 5:00 PM	111.31	1.1536	128.50		0.7241
					0.7250
NY DOW	25,656.98	▲ 76.62	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,878.46	▲ 10.64	日本10年債	0.0900	0.00bp
S&P	2,856.98	▲ 4.84	米国2年債	2.6183	2.50bp
日経平均	22,410.82	48.27	米国5年債	2.7234	2.04bp
TOPIX	1,698.22	▲ 0.15	米国10年債	2.8270	0.72bp
シカゴ日経先物	22,500.00	130.00	独10年債	0.3375	▲ 0.60bp
ロンドンFT	7,563.22	▲ 11.02	英10年債	1.2695	▲ 0.20bp
DAX	12,365.58	▲ 20.12	豪10年債	2.5205	▲ 1.55bp
ハンセン指数	27,790.46	▲ 137.12	USDJPY 1M Vol	6.79	▲ 0.11%
上海総合	2,724.62	10.02	USDJPY 3M Vol	7.53	0.05%
NY金	1,194.00	▲ 9.30	USDJPY 6M Vol	7.79	0.01%
WTI	67.83	▲ 0.03	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	190.50	▲ 0.62	EURJPY 3M Vol	8.99	0.11%
ドルインデックス	95.67	0.52	EURJPY 6M Vol	9.23	0.09%

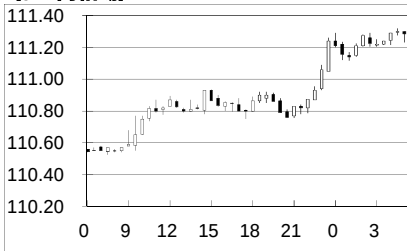
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
8月23日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	8月 56.1/55.2/55.7	56.5/54.3/55.1
	20:30	欧 ECB議事要旨(7/25-26日開催分)	「保護主義・貿易戦争、ユーロ圏経済最大のリスク」	
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	210K
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	8月 54.5/55.2/55.0	55.0/55.8/-
	23:00	米 新築住宅販売件数	7月 627K	645K

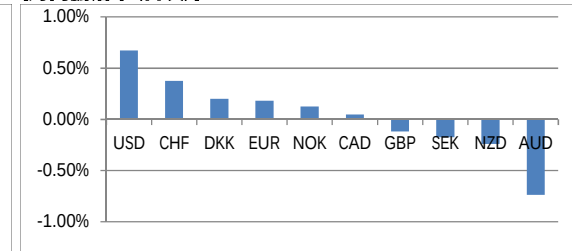
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
8月24日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	7月 1.0%/0.9%/0.3%	0.7%/0.8%/0.2%
	15:00	独 GDP(前期比)・確報	2Q 0.5%	0.5%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前年比)・速報	7月 -1.0%/0.5%	0.8%/0.2%
	23:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-
8月25日	05:15	加 ボロズ・カナダ中銀総裁 講演	-	-

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.80-111.80	1.1450-1.1580	128.00-129.50

[マーケットインプレッション]

昨日のドル/円市場は、FOMC議事録が発表されFRBがタカ派姿勢を堅持していることやFRB主要メンバーがトランプ米大統領の利上げ牽制にも関わらず金融正常化にはまだ利上げが必要との見解を示したことでドル買い地合いとなり、111.32まで上昇した。本日はジャクソンホール会合でのパウエル米FRB議長の講演が予定されており、タカ派姿勢が維持されるのか、その発言内容に注目したい。

東京	東京時間のドル円は110.59レベルでオープン。21日に豪州の与党自由党の党首選で勝利したターンブル豪首相に対し、党内で退陣を巡る動きが活発化していることを受けて豪ドル安主導で全般的なドル高が進行。ドル円も堅調推移となり110円台後半まで上昇する展開となった。東京時間13時01分に米国と中国が互いに追加関税を発動したものの、既に織り込まれていたためマーケットの反応は限定的となった。その後もドル円は底堅い推移が継続し、一時110.93まで上昇した後、110.84レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.84レベルでオープン。特段の材料もなく狭いレンジ内での取引となり110.83レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1565レベルでオープン。朝方発表の1-8月8月景況感は強弱入り混じり上下に振れたが小動き。昼前にポンドが買い戻される動きにつれて一時1.1590まで上昇し1.1575レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2882レベルでオープン。英政府が「ノーディール」になった場合のシナリオについて発表するのを控え朝方は上値重いの値動きとなり1.2850まで下落。しかし昼前に始まったテグ・ブレクジット担当相の会見はほぼ予想通りの内容となってポンドに買い戻しが入り1.2910まで買われ、1.2882レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.83レベルでオープン。朝方はジョージ・カナンシティー連銀総裁が米大統領の発言はFRBの政策判断に影響しないと述べたことがドル買いをサポート。ドル円は111円台を回復し111.29まで上昇。午前中発表された米新規失業保険申請件数は予想通りで、米7月新築住宅販売件数は予想を下回ったが、いずれもドル円の反応は限定的だった。その後111.12まで反落するが、ドル円はじりじり上昇を再開し111.32まで上伸する。終盤は方向感なく推移し111.31レベルでクローズした。ユーロドルは1.1575レベルでNYオープン。早朝発表のECB理事会議事録は予想範囲内のためユーロドルの反応は限定的だった。朝方はドル買いが進み1.1561まで下落するが、ユーロ円の上昇につれてユーロドルは1.1591まで反発。午後はデミイオ伊副首相の「移民問題が解決されなければEU拠出金を出さない」との発言を受けユーロ売りが加速し、1.1530をつけ、1.1536レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:光石・森谷